

政策研究大学院大学 G-COE プログラム「東アジアの開発経験と国家建設の適用可能性」、京都大学東南アジア研究所科学研究費補助金（基盤研究（A））「東南アジアの「非伝統的」安全保障 - 国家の対処能力と地域協力体制の現状と課題」共催ワークショップ

## アジアにおける非伝統的安全保障問題

2010年3月19日（金）、20日（土）

会場：政策研究大学院大学1階1A・B会議室

使用言語：日本語・英語（日⇔英同時通訳有り）

### プログラム

3月19日（金）

12：30-13：00 受付

13：00-13：15 開会挨拶 パトリシオ・アビナレス（京都大学）

13：15-14：00 基調講演 白石 隆（内閣府総合科学技術会議議員）

14：00-14：10 休憩

14：10-16：20 第1セッション 越境するヒトをめぐる諸問題

司会： パトリシオ・アビナレス

相沢 伸広（アジア経済研究所）

「東南アジアにおける人身取引拠点の盛衰 - バタム、サダオ-」

中西 嘉宏（アジア経済研究所）

「ミャンマーから遠く離れて-東南アジアにおける難民と非伝統的安全保障-」

細田 尚美（京都大学）

「合法/違法、正当/不当の間で：アラブ首長国連邦で働くフィリピン出稼ぎ移民」

ウクリット・パスマナンド（チュラロンコーン大学）

「ママさん、ボス、タイ人性産業労働者-日本の事例から」

コメント クー・ブー・テック（アジア経済研究所）

16：20-16：30 休憩

16 : 30-18 : 20 第2セッション 環境問題

司会: 鬼丸 武士 (政策研究大学院大学)

岡本 正明 (京都大学)

「東南アジアにおけるアブラヤシとそのディスコースの政治経済学」

河野 元子 (政策研究大学院大学)

「南シナ海の資源をめぐるポリティックス—漁民はなぜゾーンを越えるのか?」

鈴木 伸二 (近畿大学)

「違法伐採の流体力学」

コメント 井上 真 (東京大学)

18 : 30-20 : 00 レセプション

3月20日 (土)

9 : 00-9 : 30 受付

9 : 30-11 : 00 第3セッション 越境犯罪

司会: 相沢 伸広

本名 純 (立命館大学)

「安全保障化された「麻薬との戦い」の諸問題: インドネシアの事例から」

久末 亮一 (政策研究大学院大学)

「東南アジアの現状にみるマネー・ローンダリング問題の本質」

コメント 恒川 恵一 (JICA 研究所)

11 : 00-11 : 10 休憩

11 : 10-12 : 40 第4セッション 感染症

司会: 中西 嘉宏

パトリシオ・アピナレス

「非伝統的安全保障なのか伝統的安全保障なのか?—第2次世界大戦後、フィリピンにおけるネズミと政治」

鬼丸 武士

「非伝統的安全保障問題としての感染症: インフルエンザ対策を事例に」

コメント 神垣 太郎 (東北大学)

12 : 40-12 : 50 閉会挨拶 本名 純